

青葉区の読書に関する情報

区ホームページ

区内の読書に関するイベントや情報をチェックできます。



読書施設ガイド

区内で本と出会える場所をチェックできます。



青葉区 読書 で検索



横浜市青葉区役所こども家庭支援課

青葉区市ケ尾町31-4 ■TEL:978-2345 ■FAX:978-2422

横浜市山内図書館

青葉区あざみ野2-3-2 ■TEL:901-1225 ■FAX:902-4492

令和3年3月発行

青葉区民 読書活動 推進目標



[趣旨]

平成25年に横浜市では「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」を制定し、平成26年3月に「横浜市民読書活動推進計画」を策定しました。青葉区役所では、この計画に基づき、平成26年10月に「青葉区民読書活動推進目標」を策定し、山内図書館をはじめ、区民利用施設、学校、読書関係団体の皆様と連携して、様々な取組を進めてまいりました。

令和元年12月に市が「第二次横浜市民読書活動推進計画」を策定したことから、青葉区では、これまでの取組の成果を踏まえ、現在の目標を引き続き継続し、策定された市の計画を受けて、取組内容の充実を図ってまいります。



青葉区
マスコットキャラクター
なしかちゃん

[参考] 第二次横浜市民読書活動 推進計画のポイント

詳しくは
こちら!



- 重点項目 1 子どもの発達段階に応じた読書活動の推進
 - 学校図書館の相互利用の検討と市立図書館蔵書の活用支援 (新規)

- 重点項目 2 成人の読書活動の推進と担い手の拡大
 - 読み聞かせ、朗読等ボランティア活動の場や機会の情報提供 (新規)
 - 市立図書館100周年を契機とした様々な読書活動の推進に向けた取組の充実 (拡充)

- 重点項目 3 読書活動の拠点の強化と連携
 - 地域の情報拠点としての図書館機能の強化 (新規・拡充)
 - 図書館における、視覚障害者等が利用しやすい資料・サービスの種類及び量的拡充 (新規)

- 重点項目 4 区の地域性に応じた読書活動の推進
 - 区の活動目標に基づく読書活動 (拡充)

青葉区民読書活動推進目標

目標1

読書活動を介したコミュニケーション力の向上と、区民が本に親しむ環境づくり

読書活動を通じて、コミュニケーション力の向上を図るとともに、区民が本により親しみ、区民同士の関わりやつながりが深まるような環境づくりを行います。

[主な取組]

(1) コミュニケーション力の向上(話す・聞く)

- 区民誰もが参加できる読書会などを開催し、読書後に意見交換などの機会を設けることで、コミュニケーション力の向上を図ります。**継続**
- 本を介して児童・生徒がつながるきっかけづくりを行います。小中学校で読書支援ツールを活用したワークショップの開催ができるよう支援する講座を行います。**新規**



中学校でのワークショップ

(2) 本にふれあう場づくり(親しむ)

- 青葉区地域子育て支援拠点(ラフール)、子育てサロンや保育園の園庭開放、幼稚園、区役所での乳幼児健診の機会などで、乳幼児と保護者が一緒に楽しめる読み聞かせなどを実施します。**拡充**
- 学校司書、教職員、児童・生徒の図書委員、保護者などの図書ボランティアが連携し、児童・生徒がさらに利用したいと思う図書館づくりを推進します。**継続**
- 既存の図書館サービスのさらなる充実を進めます。また、山内図書館が選書も含め連携しながら、学校図書館の環境整備を支援します。あわせて、図書館と区民利用施設の利用者層に同じ、地域の要望や要請に応えられる蔵書構成に努めます。**継続**
- 大きな活字本や点字本、また、障害を理解するための本を集めた山内図書館の新しいコーナー「りんごの棚」を周知・活用します。**新規**



山内図書館 りんごの棚

(3) 広報の充実(知る)

- 図書館など区内図書貸出施設が一覧できる地図を作成するとともに、これらの施設やイベントなどの情報を区役所や山内図書館のホームページに掲載します。**継続**



青葉区
読書施設ガイド

目標2

読書活動ボランティア相互の連携と、活気ある地域づくり、担い手づくり

図書館など区内図書貸出施設や、ボランティア相互の効果的な連携により、読書活動を通じて幅広い世代の交流を促進し、活気ある地域づくり、担い手づくりを進めます。

[主な取組]

(1) ネットワーク(つながる)

- 区内の読書活動ボランティアが相互に、学び合い、情報交換する機会を増やします。**継続**
- 図書館、地域、学校、区役所が連携して読書活動を推進する体制を確立し、区民の読書活動をより活発にします。**継続**



読書関係団体交流会

(2) 交流(触れ合う)

- 小中学生と高齢者など、世代を超えた読書交流(読み聞かせ、昔話など)の機会を設けます。**継続**
- 外国人については、外国語の読み聞かせだけでなく、日本語の読み聞かせを通じて、日本語の学習の機会となり、多文化共生を支えるような読書活動を推進します。**継続**
- 青少年の地域活動拠点との連携を模索します。**新規**



おはなしフェスティバル

(3) 担い手の拡大(つなげる)

- 読書活動ボランティア入門講座やスキルアップ講座を開催し、読書活動の担い手を増やします。**継続**
- 読書活動ボランティアの活動の場を広げるため、読み聞かせイベントや講演会の開催について、地区センターなどの関係施設への支援の働きかけなどを行います。**継続**



読み聞かせ講座

